



天草高等学校定時制

図書便り (1月号)

令和6年(2024年)1月24日発行

文責 原田

～3学期は次年度の準備期間～

早いもので3学期になりました。そして、この号が皆さんの手元に届く頃には1月が終わろうとしています。年度末考査が終わったらもうすることが無い、しなくていい。ではなく、“次”のために知識と経験を積んでほしいと思います。

～おすすめの本～

定時制図書室に新しい本が入りましたので、その中から紹介します。

『プロの防災ヒント180 警視庁災害対策課 ツイッター』

日本経済新聞出版(編) 警視庁(取材協力)



災害が起きたらどうなるか。そしてどうすればいいのか。災害の経験が少ないからこそ本などで知識を得てほしいと思っています。X(旧twitter)に警視庁災害対策課が投稿したことが本になりました。なにもない今だからこそ、用意しておいた方がいいことも詳しく紹介されています。

『ぐつぐつ、お鍋』

阿川佐和子 他(著)



日本を代表する小説家37人が書いた「お鍋料理」が37編。鍋料理への愛情がバンバン伝わります。1つの話は長くて10ページ。短くて3ページほどなので、気楽に読めるのも本書の魅力です。でも、一番の魅力は鍋料理の魅力が高まること!

『ためぐち英語』



Thomas K. Fisher(著)

授業で習う英語は堅苦しい表現だと言われています。ある図書館で手にしたこの本。わかりやすく使いやすい本だなと思って購入しました。日常会話で気軽に使える

“今の英語”が短い文で紹介されています。加えてSNSで使用されているネット用語も載っています。

『外国人ドライバー ローマンの「ならず者」冒険記』

ローマン(原作) 宮島雅憲(漫画)



X(旧twitter)やYouTubeで気がついたことを投稿しているローマンさん。オートバイに乗っているときに気がついた面白いことやへんなことが漫画になりました。外国人ならではの視点が、交通安全への関心を高めてくれます。

